

農林水産商工常任委員会資料

(平成26年7月2日)

項 目

- 3 株式会社ナノオプトニクス・エナジーの状況と今後の対応について

【立地戦略課】……………1

商 工 労 働 部

株式会社ナノオプトニクス・エナジーの状況と今後の対応について

平成26年 7月 2日
立地戦略課

1 株式会社ナノオプトニクス・エナジーに対する鳥取県の未収債権の状況について

(1) 現在確定している債権

債権の名称	確定額	債権の内容	債権額	備考
	(県支払済額)			
企業立地事業補助金	263,309,615円	事業認定の変更承認による交付決定の一部取消に係る返納金	45,788,385円	返納通知書納期限 H26.5.17
	(309,098,000円)			
ICTを活用した鳥取県版超小型モビリティ開発事業	39,481,599円	委託事業の額の確定に伴う返納金	5,206,401円	返納通知書納期限 H26.5.29
	(44,688,000円)			
合計	302,791,214円 (353,786,000円)		50,994,786円	

(2) 正規雇用創出奨励金に係る返還見込

- ・ナノ社に対して現在まで6名分、350万円の正規雇用創出奨励金を支給済。
- ・雇用後1年6か月間経過するまでに事業主解雇となった正社員5名分について、支給決定を取り消し、**250万円の返還を求める予定である。**

2 株式会社ナノオプトニクス・エナジーの現況と事業展開について

(1) 未払い債務の状況について（平成26年6月末時点）

- ・6月分の従業員給与については、遅配はない旨聞き取り確認済。
- ・また取引先企業等への支払については、地元企業を優先して支払いを進められており、支払いが遅れるものも、今後の資産売却等により支払うことへの理解を求めている旨を聞き取り確認済。

(2) 今後の事業展開について

- ◆ 医療・介護分野に向けたモビリティ事業は継続実施の意向である。

※1 アビリティーズ・ケアネット㈱との事業連携の拡大（バリアフリー観光など）や、県外の病院（介護施設併設）への販売に取り組む予定である。

※2 平成26年6月のWFOT（第16回世界作業療法士連盟大会）において、アビリティーズ・ケアネット㈱が、ユニモ搭載型超小型モビリティ（e-001）を紹介した。ユニモのリハビリ施設等へのレンタル希望複数あり。

- ◆ 売上を立てて事業基盤を安定させる努力や㈱産業革新機構への出資要請を継続して行う（アビリティーズ・ケアネット㈱との共同要請も検討中）とともに、資金繰り改善のため、工場の一部売却による運転資金の確保を視野に入れて今後の対応を検討される見込みである。

5/27 委託事業成果発表会 e-001



(3) 県の対応について

- ・資金繰り改善のため資産の一部売却を進められる場合には、事業計画の再度の変更を求めることとし、変更承認の決定に当たっては、変更後の体制で事業継続ができるのかを厳正に審査するとともに、補助金の返済など今後の資産売却収入の用途を明記することを求める。
- ・資産の一部売却が行われた場合には、その売却収入の中からの返還を求めていく。

3 企業立地等事業の支援制度の見直しについて

今後の企業立地の推進に当たっては、県内企業による投資促進・新たな事業展開に対してしっかりサポートを行うとともに、誘致においても、成長産業でかつ県内企業への波及効果が期待できる企業を中心に進めていくが、それらを推進する中でも特にベンチャー企業については、その支援の仕組みを見直し、必要な制度改善について早急に検討する。

- ベンチャー企業等に対しては、その事業分野に深い見識のあるアドバイザー等専門家による意見を聞き取るような仕組みを事業認定の審査の過程に組み込むことを検討する。
- 補助金の返還に係る規定や現行の運用等を検証し、必要があれば規定を明文化すること等を検討する。
- 現行の分割払規定の見直し等を検討する。